

【法的根拠】
日本国憲法 教育基本法
学校教育法 学習指導要領

学校の教育目標

○じょうぶな子 ○思いやりのある子 ○考える子 ○やりぬく子
自らすすんで取り組む子(今年度重点目標)

【地域の実情】学校の教育活動に大変協力的である
【学校の実情】全校児童1000名近くの規模校である
【児童の実態】素直で明るい児童が多い
【教師の願い】自ら進んで取り組む児童の育成をめざしている

特別活動の目標 望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。

目指す児童像 ・活動の目標を達成するための方法や手段を皆で考え、お互いの考えを大切にしながら、話し合い、協力して実践できる子
・自分の役割や責任を果たすとともに、活動の目標について振り返り、次に生かすことができる子

特別活動の重点目標 望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、児童の自主性や社会性を培うと共に、好ましい人間関係を醸成し、児童相互の思いやりの心を育てる。

Table with 4 columns: 学級活動, 児童会活動, クラブ活動, 学校行事. Rows include: 目標, 指導の方針, 主な指導内容, 各教科・読書科, 他教育活動との関連, 外国語活動, 総合的な学習の時間, 家庭や地域との連携, 備考.